

伊賀市アーバンスポーツ施設の検討について

1 これまでの経緯

- 令和5年1月 ●全員協議会へ「アーバンスポーツ施設整備基本方針」を説明
- 伊賀市スポーツ推進審議会へ「アーバンスポーツ施設整備について」諮問
⇒諮問書本文に記載は無いが規模やコンセプトなどについて検討することを想定
- 令和5年3月 ●検討を行うスポーツ審議会条例の一部改正案を提案したが否決
- 令和5年7月 ●伊賀市スポーツ推進審議会へ「アーバンスポーツ事業の取組みについて」説明
⇒実証実験の概要及今後のスケジュールについて説明
- 令和5年8月 ●全員協議会へ「アーバンスポーツ事業の取組みについて」を説明
- 令和6年3月 ●しらさぎ運動公園 第2駐車場の一部で実証実験を開始
- 令和6年7月 ●伊賀市スポーツ推進審議会へ「アーバンスポーツ事業の中間報告について」説明
⇒実証実験の中間報告今後のスケジュールについて説明
- 令和6年11月 ●NINJA アーバンスポーツフェス実行委員会と連携し、スケートボード・BMX 体験会をしらさぎ運動公園管理棟前広場で開催（参加者58名）



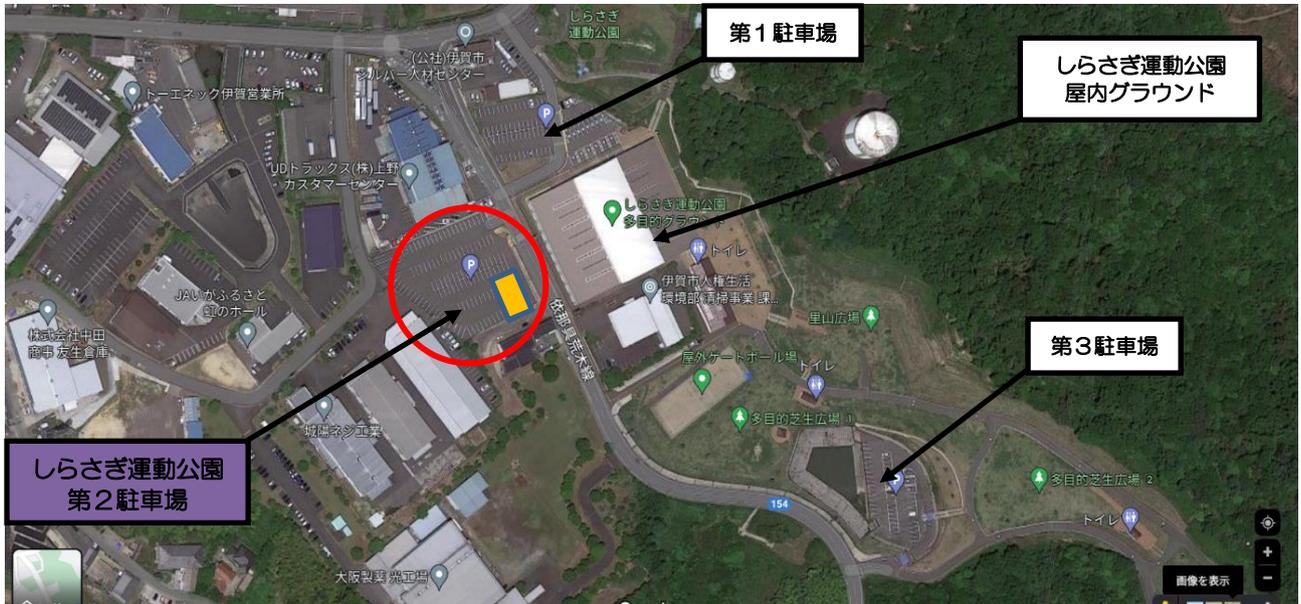
2 実証実験報告 【参考資料】伊賀市におけるアーバンスポーツ施設整備基本方針（資料 4-1）

名称「IGA URBAN SPORTS PARK（イガ アーバン スポーツパーク）」

期間：令和6年3月1日（金）～令和7年3月31日（月）午前9時～午後6時半

場所：しらさぎ運動公園第2駐車場（伊賀市下友生 3032 番地）の一部

※全体面積（3,800㎡のうち、600㎡程度を占用 駐車場 111 台中、20 台程度）



【配置写真】



3 利用人数（延べ967人）

（人）

利用時間帯	利用区分	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
9：00～	平日	9	14	9	15	2	8	4	3	1	5
	休・祝日	8	8	5	7	2	6	6	6	11	4
13：00～	平日	18	49	11	3	38	38	13	5	10	28
	休・祝日	54	27	51	30	18	37	39	54	56	9
18：00～	平日	18	23	14	19	9	7	13	9	3	2
	休・祝日	56	16	30	18	9	0	0	0	0	0
合計		163	137	120	92	78	96	75	77	81	48

(利用者について)

しらさぎ運動公園管理棟に設置している「利用人数集計表」から、一定の経験者がリピートして利用していることが散見できます。曜日や時間帯からは、平日より休日・祝日が多く、午後から夕方にかけての利用者が多いことがわかります。

4 アンケート結果について (令和7年1月2日現在)

- ・アンケート結果から、利用者の大半は伊賀市内に住んでおり、年齢構成は31歳以上が70%を占めています。
- ・会場へは車で移動しており、自宅から30分未満に住んでいる利用者が79%を占めています。
- ・アーバンスポーツの経験年数が3年未満の方が48%で経験年数の浅い方が大半を占めています。
- ・施設の広さについては、駐車場の一部を使用していることもあり、「狭い」との回答が67%を占めています。また、セクションの間隔が狭いとの意見もあります。
- ・「伊賀市にアーバンスポーツの施設が欲しいですか。」という質問に対して、94%の方がそう思うと回答しています。また、「どのような種目が良いですか。」という質問に対してスケートボード、BMX、3X3の順になっています。
- ・自宅からのアーバンスポーツ施設への理想的な移動時間は30分未満が90%を占めています。

5 令和6年3月～令和6年12月までのまとめ

中間報告(令和6年3月～7月)

- ・プレイする環境が市内に無いため、アーバンスポーツに触れる環境整備が必要であることを感じます。そのため、この実証実験は、「アーバンスポーツを体験する場所・機会づくり」を提供していることで、常時プレイするための手助けとなり一定の成果が見られます。

中間報告(令和6年8月～12月)

- ・実証実験場の設置から10ヶ月が経過した中で、常時プレイできる場所として定着してきている。また、市外、県外からのプレイヤーも微増している。秋から冬にかけて気温が低くなってきたことで利用者数は減少傾向にある。夜間にプレイできるようライト点灯の要望は絶えない。

6 答申までのスケジュール

令和6年9月 ●伊賀市スポーツ推進審議会の役員改選

令和7年2月 ●第2回伊賀市スポーツ推進審議会

➤アーバンスポーツ事業実証実験の結果説明

➤アーバンスポーツ施設整備にかかる答申（案）について

令和7年3月

●アーバンスポーツ施設整備について（答申）